

# 「ご利用いただけます」の歴史

—謙譲語の改まり語化、商業敬語の影響—

小池 清 治

キーワード：ご利用いただけます、謙譲語、改まり語、商業敬語、世論調査。

## 1 「ご利用いただけます。」の現状

2006年（平成18年）5月、午前5時前、NHKテレビ衛星放送ハイビジョンにチャンネルを合わせると、次のような文字放送の映像が現れる。

デジタル衛星ハイビジョンでは、データ放送とEPG（番組ガイド）は、ご利用いただけます。

このように、公共放送で「ご利用いただけます。」が使用されている現状を考慮すれば、この表現は、市民権を獲得しつつある表現と考えてよい。

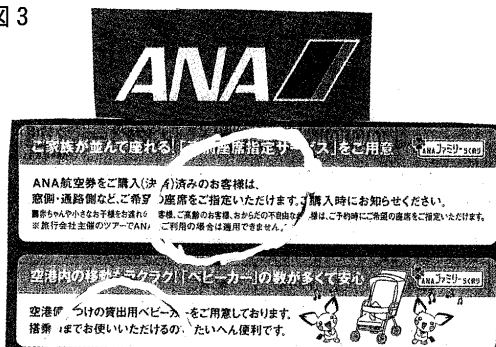
ただし、この文字放送は、係助詞「は」を二度使用しているなど、日本語としての流暢さに欠け、十分推敲された表現とは考えにくい。

図1



2005年1月18日（火）横浜発 ▶ 2月28日（月）横浜着 42 間（飛鳥41泊）  
3年ぶりとなる飛鳥の人気クルーズでは、オーストラリアとニュージーランドの主要都市観光に加え、バブアニューギニアとトンへの初寄港をお楽しみいただけます。紺碧の海原に浮かぶ南の街で、心やすらぐ休日をお過ごしください。  
■スケジュール

図3



ところで、公共放送とは別なところでは図1～4に示すように「ご利用いただけます。」に類する表現が多用されている。

JTBは「お楽しみいただけます。」（図1）、NECは「お申し込みいただけます。」（図2）、ANAは「ご指定いただけます。」「お使いいただける」（図3）、unicefは「募金をしていただけます。」（図4）などと告げている。これらは、日本を代表する企業や公的機関によりなされた表現であり、「ご利用いただけます。」に類する表現は、現代日本語として定着しつつあると判断される。

## 2 朝日新聞の英断

ところで、2006年（平成18年）4月23日付け朝日新聞「ことば談話室」には、図5のような比留間直和記者の署名記事が掲載されている。

図2



図4



記事の要点は、2000年（平成12年）以来、朝日新聞の社告（図6）で使用されていた「ご利用いただけます。」という表現を「ご覧になれます。」という表現に、2006年（平成18年）4月より、改めるということである。

この措置は、現在進行中の日本語の変化「ご利用いただけます。」の定着化に対する異議申し立てとみなせるもので、英断と評価できよう。

記事中に、この稿の論者の談話が引用されているが、次節において、その詳細を紹介する。「ご利用いただけます。」の淵源は、昭和30年代の高度経済成長期に遡るものと判断される。

図5

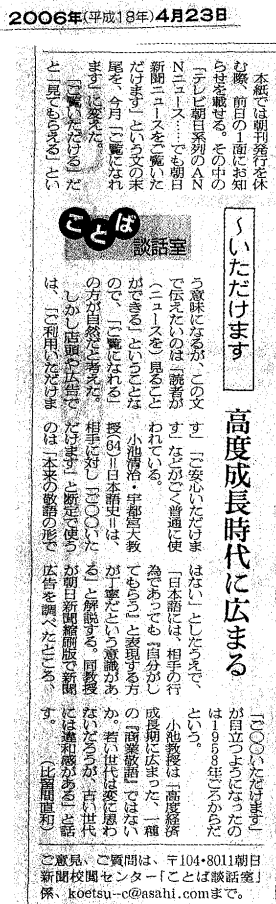
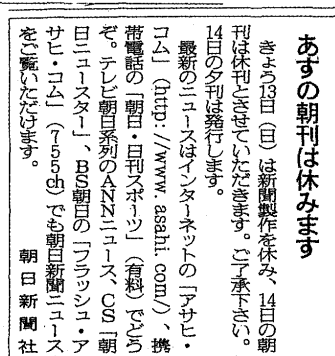


図6 2004年（平成16年）6月13日 日曜日



### 3 朝日新聞広告欄に見られる「ご利用いただけます。」類の歴史

図7は「ご利用いただけます。」の歴史にとって記念碑となる広告である。

1955年（昭和30年）1月14日の朝日新聞に三越は広告を掲載し、その中で、「合冬兼用にお召し戴けます」という表現を用いている。

「戴く」は、本来、「もらう」の謙譲語であり、話し手（自分）の側の表現で、結果的に聞き手（相手）を高める表現である。したがって、「戴ける」とは、自分が出来るということを告げたことになる。一方、広告の趣旨は、聞き手（相手）が「合冬兼用として着用することが可能ということ」を知らせることにある。したがって、趣旨と表現が矛盾するものとなり、誤用ということになる。「三越」はこの誤用に気付かず、広告を打ったということになる。

この種の誤用の先例は、次のようなものである。

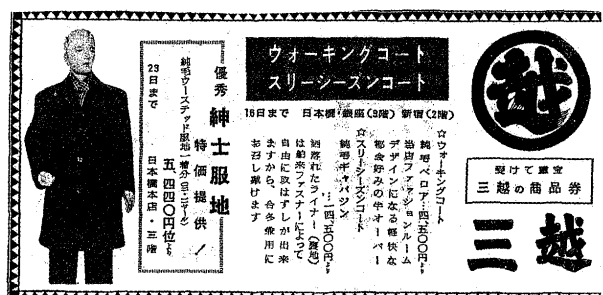
1954年（昭和29年）11月11日付け、大丸百貨店の広告。

「よい家具がお安くお求め願える絶好の機会です」

「願う」のは大丸側。自分はすでに知っているのであるから、わざわざ金を掛けて、広告する必要はまったくない。広告の趣旨は、聞き手（相手）側が求められる（買える）ということを知らせることにある。この「願える」を「戴ける」にすると三越の広告が生まれる。

高島屋も同様の誤用の先駆者である。1954年（昭和29年）12月19日付けの広告。

図7



「すぐお召しねがえる仕立上」

「お召し」は聞き手（相手）側であることは尊敬語の使用で明白であり、「ねがう」のは話して（自分）、すなわち高島屋側であることは明らかであるから、これも趣旨を表現が裏切ったものとなっている。

次の例は正用と誤用が共存する貴重な例。

図 8



1957年（昭和32年）1月16日 日立電気洗濯機・日立製作所

洗濯機は二十年でも三十年でも 安心してご使用になれます。（中略）

正確なタイムスイッチ 大型の絞り器など いづれも毎日ご満足いただけます。

「ご使用になれます」は正用、「ご満足いただけます」は誤用である。日立の広告係の敬語感覚は破壊されつつあったと推測される。

以下、誤用例を列挙する。

・とくに、アパート住いのご家庭や、流し場にお困りのおうちできつとご満足いただけます。

1958年（昭和33年）12月11日 松下電器

・安心してお使い頂けます。

1959年（昭和34年）1月3日 住友化学工業

・どなたにも安心してご相談いただけます。

1959年（昭和34年）1月7日 大和証券

・ご愛用いただけます。

1959年（昭和34年）1月10日 ゼネラルテレビ

・きつとご満足いただけます。

1959年（昭和34年）1月29日 三菱電機

・お積立ていただき

1969年（昭和44年）1月1日 日本長期信用銀行

・お楽しみいただけます。

1979年（昭和54年）1月1日 東海汽船

・ご利用いただけます

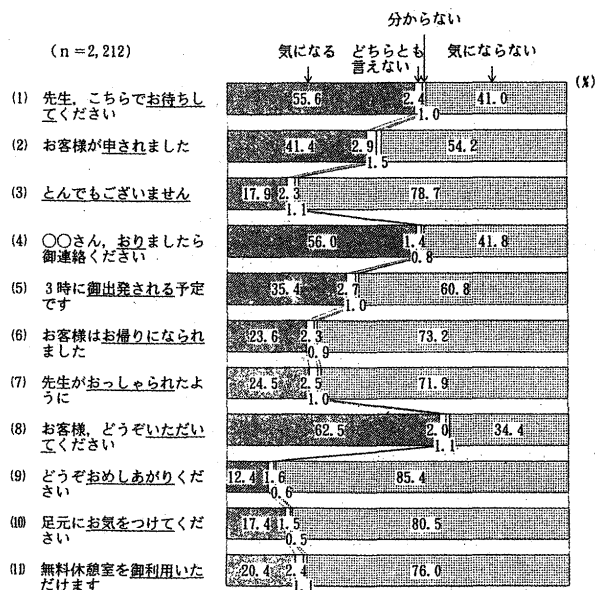
1989年（昭和64年）1月1日 日立製作所

#### 4 文化庁国語課による「国語に関する世論調査」

1995年（平成7年）4月、文化庁国語課は「国語に関する世論調査」を行っている。図9は、世論調査の結果の一部である。（注1）

図9 11. 気になる言い方（尊敬）

Q11（回答票）ここに挙げた(1)から(11)の文中の下線の部分の言い方は、あなたにとって気になるりますが、それとも気になりませんか。



本稿の課題に関しては、(11) が参考になる。

「無料休憩室を御利用いただけます」という表現が「気になる」としたものの、20.4%「気にならない」としたものの、76.0%、「どちらとも言えない」としたものの2.4%、「分からない」としたものの、1.1%である。

この図表では、回答者の年代構成が不明確であるが、昭和30年代以降に生まれた四十代半ば以前の世代は、恐らく「気にならない」を選択したものと想像される。これらの世代では、生まれた時から「ご利用いただけます」という表現に接して

いるのであるから、特に厳しい敬語教育を受けない限り、「気になる」アンテナを具有していないわけである。

回答者の二割は、五十代以上の者であったと推測される。これらの人々は、「ご利用いただけます」という表現に違和感を感じたと思われるが、人間という生物の必然で、これら二割の人々は、残りの八割の人々より早くこの世を去ることになる。そうなった後、「ご利用いただけます」「待った」を掛ける人間は皆無となることであろう。

なお、関連する調査項目に(8)がある。

「お客様、どうぞいただいでください」という表現が「気になる」としたものの、62.5%、「気にならない」としたものの、34.4%、「どちらとも言えない」としたものの、2.0%、「分からない」としたものの、1.1%となっている。

(8)の「いただく」は本動詞、(11)の「いただける」は補助動詞という相違があり、本動詞においては、本来の用法が保持される傾向にあるようである。

ところで、論者は、血圧の関係で月2回、施薬を受けているが、宇都宮市内の行きつけの薬局には、次のような張り紙が掲げられている。

「医師からの処方箋は四日以内に持参してお薬をいただいでください。」

こういう張り紙を見ると論者の血圧はピンと跳ね上がるのであるが、本動詞「いただく」が謙譲語から改まり語へ移行するのも、そう遠い将来ではなさそうだと暗い気持ちになる。

どうやら、「へりくだり」という姿勢に基づく謙譲語「いただく」が、場面への配慮に由来する改まり語「いただく」へと変質し、移行するという敬語史上の変化が定着することは確実なことのようである。

## 5 中堅研究者の考え

筑波大学助教授矢澤<sup>まこと</sup>真人氏は1957年(昭和32年)生まれであるから、現在49歳から50歳、「いただく」に関しては微妙な年齢である。その矢澤氏が『続弾! 問題な日本語』(注2)において「ご利用

いただけます」という文章を執筆しておられる。

この文章は、学術的な論文でなく、啓蒙的文章であるが、この世代の言語感覚を伺う上では格好の文章であろう。

[質問] 宣伝の文書などによく使われている「ご利用いただけます」がどうも気になります。が、特に問題はないのでしょうか。

[答え] 「会員はこのサービスをご利用いただけます」は文法的には誤った表現です。これは、次のような確認をするとわかります。

矢澤氏は「文法的に誤った表現です。」と断言している。心強いことである。論者は誤りであることを繰り返し、本稿で述べてきたが、この世代でも専門家は「誤りだ」とする言語感覚を有していることが確認できる。

ただし、論者は、「文法」をシンタックス、文章、構文論の意に用いるので、「ご利用いただけます」を「文法的誤り」とは考えない。文法的に誤っていたら、非文になり、日本語とは認定されないと論者は考えているからである。「ご利用いただけます」は「敬語法的に誤った表現」と把握している。

矢澤氏は啓蒙的な本の性質を考慮し、「文法」を、ひろく「ことばに関する規則」と考えて「文法的」という表現をなされたのであろう。

矢澤氏の文章は、続いて、「ご利用いただけます」という誤用が発生した心理的、言語的理由を推測しているのであるが、それは、本稿の眼目としていないので、省略にしたがう。

矢澤氏の文章の最後に「ポイント」として、次の表現がなされている。

・利用者である「会員」を主語にした「会員はこのサービスをご利用いただけます」は文法的には誤った表現ですが、会員は利用可能であること、会員の利用は自分たちにとって恩恵であること、会員に敬意を表すこと、自分たちではなく会員のほうを話題の中心に置くこと、強制

や恩着せがましさを感じさせないこと、などの意図を満たす表現として多用されているものと思われる。

この「ポイント」の文章が矢澤氏の手になるものかどうか、はっきりしない。あるいは、編集者の手になるものかも知れない。「主語」という術語の俗な用法からすれば、研究者特に文法を専門とする矢澤氏の手になるものとは考えにくいのであるが、大意は矢澤氏のものとは一致する。ここに伺える「ご利用いただけます」容認論には、昭和30年代生まれとという世代の言語感覚が感じられるのである。

## 6 まとめ

以上の考察により、「ご利用いただけます。」の定着化に伺える、謙讓語から改まり語への変化が、昭和30年代の高度成長期の、デパートや薬品会社、家電製品会社の広告という商業敬語に由来するということが明らかにされたものと考ええる。

注1 編集・発行 文化庁（文化部国語課）

新「ことば」シリーズ4

言葉に関する問答集－敬語編（2）

平成8年3月1日

注2 北原保雄編著『続弾！ 問題な日本語』

（大修館書店 2005年11月3日）

## Summary

### KOIKE Seiji

A change of contemporary Japanese honorific word "itadakemasu".

A honorific word "itadaku" has been used as an expression of modesty in the past. But, it has come to be used as an expression of a ceremonious expression today.

This change was observed in the commercial advertisement in the paper from 1955.

(2006年 5 月29日受理)